

「2025年度学生生活アンケート」結果——学生の意欲について

■調査と分析方法■

学生の意欲や大学生活，課外活動に係る設問は9問あります（下図参照）。

各設問に対して，「あてはまらない」「ややあてはまらない」「ややあてはまる」「あてはまる」の4択で回答してもらいました。

分析では回答をポイント化し（「あてはまらない」=1，「ややあてはまらない」=2，「ややあてはまる」=3，「あてはまる」=4），その平均を過去4年の値と比較しました。

2025年度は調査対象者数441名のうち回答が得られた306名（回答率69.39%）の結果を分析しました。

■分析■

学生の意欲を学年別にみると（図4），いずれの学年でも資格や将来，卒業後の進路などキャリアに対するポイントが3.00に近く，学生の意識・関心の高さがうかがえます。一方，設問18～設問21の結果にみられるように，学内外の自主的な活動に関するポイントは2.00前後とあまり高くありません。

回答者全体の傾向を過去4年の推移でみると（図5），すべての設問で前回2024年度の値を下回る結果となり，学生の意欲の向上が課題です。

これをキャンパス別にみると（図6），キャリア意識は我孫子キャンパス・目白キャンパスいずれも3.00を超える高い値であるものの，総じて目白キャンパスの方が高い値を示しています。留学への意欲（設問18），学内イベントへの意欲（設問21），資格に結びつく勉強への意欲（設問22），卒業後の進路について（設問23），学友会の認知度（設問25）では，目白キャンパスのポイントがとくに高くなっています。

図4 学生の意欲（学年別、回答者全体）



図5 学生の意欲の過去4年の推移（2022～2025年度、回答者全体）

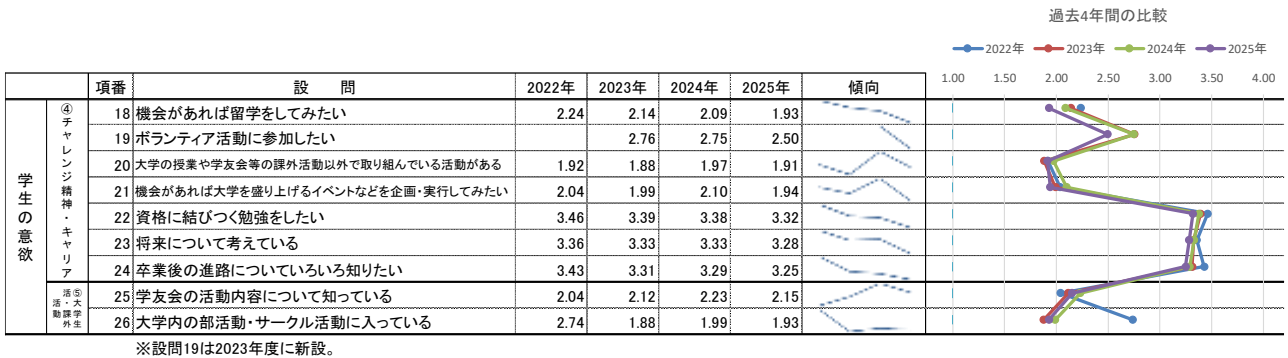


図6 学生の意欲（キャンパス別、回答者全体）

